

大分県玖珠郡九重町におけるメガソーラー発電所 運転開始のお知らせ

株式会社レノバ（旧商号 株式会社リサイクルワン、本社：東京都千代田区大手町、代表取締役社長：木南 陽介、以下「レノバ」）は、2015年5月1日に、大分県玖珠郡九重町においてメガソーラー発電所（大規模太陽光発電所）の運転を開始いたしました。

本事業は、大分県玖珠郡九重町内にある、リゾート開発予定地の一部を活用しています。

メガソーラーの普及で、発電に適した土地は少なくなっていますが、レノバはこれまでの事業経験と専門性を活かして、起伏の大きな山中の土地において、治水や周辺環境への影響にも配慮しながら発電所の計画・建設を進めてまいりました。

今回の発電設備は、出力約 25.4MW（モジュールベース）で、想定年間発電量は約 2,400 万キロワット時となり、一般家庭の約 7,000 世帯の年間使用電力量に相当します。

レノバは、本事業の事業計画の策定から、ファイナンス、工事監理に至るまで、開発プロセス全般を単独で行ってまいりました。

レノバはすでに茨城県潮来市、千葉県富津市、静岡県菊川市にてメガソーラー発電所を運転しており、今回の九重町のメガソーラー発電所の運転開始により、合計 97.3MW の発電所を運転することとなります。

また、現在、栃木県那須塩原市（24.8MW モジュールベース出力）、熊本県菊池郡大津町（19.0MW モジュールベース出力）におきましてもメガソーラー発電所の建設工事を行っております。

レノバは、再生可能エネルギー事業やリサイクル事業を開発・運営しております（RENOVA：会社の理念である ReNew を意味する）。今後もメガソーラー事業、風力発電事業、バイオマス発電事業、地熱発電事業などの設置・運営を積極的に推進し、安心、安全、そして低環境負荷のエネルギー供給体制の実現に貢献してまいります。

【九重ソーラー発電所】



発電所名	九重ソーラー発電所
所在地	大分県玖珠郡九重町大字野上字小林 919 番 6 他
出力	25,362kW (モジュールベース)
想定年間発電量	約 2,400 万 kWh(一般家庭 約 7,000 世帯の年間使用電力に相当)
CO ₂ 削減量	年間 14,000 トン程度
運転開始日	平成 27 年 5 月 1 日
開発敷地面積	約 29.5 万 m ²
発電事業者	合同会社 九重ソーラー (レノバから匿名組合出資を行う)

— お問い合わせ先 —

株式会社レノバ 新エネルギー事業部 上野、及川
 東京都千代田区大手町 1 丁目 7-2 東京サンケイビル 18 階
 TEL : 03-3516-6235 FAX : 03-3516-6261
 URL : http://www.renovainc.jp/business/mega_solar.html